

生徒主体で実施した「命を守る訓練」

2月3日（金）に、「命を守る訓練」を生徒主体で実施しました。ねらいは以下の通りです。

- 非常時に生徒一人一人が状況を判断し、自他の命を守る行動をとることができる。
- 訓練を自分事として捉え、今後起こりうる非常時に向けて振り返りを行うことができる。

事前指導として、1年4組が TEAMS で、総合的な学習で学んだ「学校にある危険箇所」の提案を行いました。安全を確保するための例をあげながら、学んだ内容を具体的に語る事ができました。

事前指導後、訓練の開始です。今回は、避難経路に障害物を置く、移動中に余震が起きる、担任は先導をしない等、現実には起こりうる可能性があることを想定した訓練に臨むことを通して、自分たちでより安全な方法を考え実行することができる力を身に付けることを大切にしました。訓練終了後、講師の先生から講評をいただき、多くの課題が見つかりました。今後、課題を一つ一つ解決し、防災に関する危機管理能力をさらに高めていくことができるよう取り組んでいきます。

